

NEW ITEM INFORMATION

One G sports

NO.9003-1

RX-7(FD3S)用 キャンバー-FIX プレート **新設定！！(実用新案登録済み)**
R-KIT を使用すると、純正のキャンバー最大値プラス1°までキャンバー調整できる！！

1. フロントロアアーム NO.1(前)側用 ・NO.2(後)側用 (共用でそれぞれ1KIT必要)

R-KIT 商品番号 OBF001 ￥16,000-(税別)

キャンバー調整範囲目安は約-2°~-3°で15(0.25°)単位で5種類設定 各4枚入り

フロントロアアーム NO.1側は主にキャンバー調整に使用、NO.2側は主にキャスター調整に使用、NO.2のみに使用すると純正キャスターよりハイキャスターに調整可能です。

N-KIT 商品番号 OBF003 ￥12,000-(税別)

キャンバー調整範囲は純正カムボルトの最大キャンバー位置と同位置Aを最大にして、純正の調整範囲でAマイナス0.25°とAマイナス0.5°の合計3種類設定 各4枚入り

2. リヤロアアーム用

R-KIT 商品番号 OBF002 ￥16,000-(税別)

キャンバー調整範囲目安は約-2°30'~-3°30'で15(0.25°)単位で5種類設定 各4枚入り

N-KIT 商品番号 OBF004 ￥12,000-(税別)

キャンバー調整範囲目安は約-2°00'~-2°30'(純正の調整範囲内)で15(0.25°)単位で3種類設定 各4枚入り

注1. 上記調整範囲(フロント・リヤ共)は、いずれも純正サスペンションを基準に目安として表示しています、現車の車高や装備品の状況で異なる場合があります。

3. 内容

RX-7(FD3S)のロアアームを固定している純正カムボルトは、カムを回転させる事で簡単にキャンバー角及びキャスター角が調整でき、調整幅もあり一見大変便利な様に感じる。しかし実用上は、不都合(問題)が生じる場面もある。

(問題点)純正カムボルト装着時

純正カムプレートの角度によって、ボルトの横移動量の感度が非線形(純正カムプレートの回転角度とボルトの横移動量が一定でない)に変化するので、調整したい寸法をカム角で管理(換算)することが難しく、何度も測定と調整を繰り返す事になる。

純正カムプレートのセット位置(角度)によっては、大入力を受けた時の抵抗力(保持力)が低く、カムが回転してボルト位置が動いてしまう(アライメントが変化)事がある。

ナット側の純正カムプレートを案内する(連動させる)為にボルトネジ部がDカットされているので、規定トルクで締付けてもDカット部でナットを傷めたり(かじる)してしまふと軸力が不足するなど、結果的にボルト位置が動いてしまふ事につながり易い。

ロアアームの脱着作業を行なったあと、元のアライメントに戻す事が難しく、新たにアライメント調整を必要とする(純正カムプレートにマーキングして分解して

も元に戻る確率は低い)。そこで上記問題点に対して、次の様な対策をして本製品の開発した。

(対策点)本製品特徴

カムプレートの形状(デザイン)を変えて回転しないようにすると共に、ボルトとカムプレートを一体型から分離(単品)方式にした。

キャンバー角及びキャスター角の調整寸法をボルト穴位置に換算し、寸法違いのプレートを準備した。

取付けボルトをDカットの無い通常ボルトとした事で規定トルクが正しく掛けられ、軸力を安定させられるようにした。

モータースポーツユーザーの為に、**R-KIT**を使用すれば純正キャンバーの最大値(約-2°)よりも更にプラス1°(約-3°)までを調整できるように、プレート穴位置を設定した。**注2.但しメンバーの長穴加工が必要**

(効果)本製品装着時

ボルトがしっかりと締付けでき軸力がガッチリと安定、カムプレートが回転しないので、走行時のアライメントの狂いを無くす事ができる。

本製品カムプレートの穴位置が15(分)単位で設定、準備されているのでキャンバー調整が簡単かつ迅速に行なえる。

ロアアームの脱着作業を行なった時に、分解前のアライメントに容易に戻す事ができる。

フロントロアアーム NO.2(後)側に**R-KIT**を使用すれば、キャスターのみを純正データーよりも増やす事ができる(NO.1側を純正位置とした場合)。

(使用に関して)

キャンバー-FIXプレートは、純正カムボルトと入れ替えて使用する、レースカー・GTカーなどのシムプレートを用いて行なうキャンバー&キャスター調整と同じ考えの数値(寸法)調整式に変更、正確さと信頼性の向上を図った。

尚、レースカーではカムによる調整は信頼性と精度の問題で一部の例外を除いて使用されていない。

純正カムボルト方式では、ボルト穴とボルトの寸法公差(ガタ)がある事で、締付け時にロアアームが収まる位置が落ち着かず、何度も調整を繰り返す原因となる。締付け時にガタをどちらかに寄せる事が出来れば繰り返し精度を高められるが、カム式はボルトが回ってしまうので難しい、キャンバー-FIXプレートを使用すれば、簡単にこの問題は解決する。



R-KIT

RX-7 (FD3S) 用 キャンバー-FIX プレートガレージメニュー

KIT を購入して自分で調整するのはチョット手間が・・・アライメント調整も自信が無い・・・と言う方のために、オリジナルボックスで作業メニューとして設定いたしました。
無論工賃は必要ですが、部品代は必要部品のみ（ご希望のアライメントに合わせた1台分のみ）となりますので、KIT ご購入より部品代がお得です！！

1. 部品代

現車合わせでFIXプレートをチョイスするので、必要最小限の部品代で装着可能です。



フロントロアアーム用



リヤロアアーム用

フロントロアアーム用1台分
ボルト×4本
ナット×4個
FIXプレート×8枚
¥13,000 - (税別)
リヤロアアーム用1台分
ボルト×2本
ナット×2個
FIXプレート×4枚
¥6,500 - (税別)

2. 工賃

R-プレート（純正のキャンバー調整最大値以上にキャンバーをつける場合）装着例



純正調整ボルト取外し



メンバー加工



FIXプレート装着

(1) R-プレートの場合（純正よりキャンバーをつける場合）

フロント R-プレート取付け+メンバー加工+アライメント調整 ¥20,000 - (税別)

リヤ R-プレート取付け+メンバー加工+アライメント調整 ¥16,000 - (税別)

(2) N-プレートの場合（純正の調整範囲内でFIXプレート取り付ける場合）

フロント N-プレート取付け+アライメント調整 ¥14,000 - (税別)

リヤ N-プレート取付け+アライメント調整 ¥12,000 - (税別)

3. 費用合計

前後共にRプレートで純正よりキャンバーをつける場合

上記1 +1 +2 (1) +2 (1) = ¥55,500 - (税別) になります。

前後共にNプレートで純正の調整範囲内でFIXプレートを装着する場合

上記1 +1 +2 (2) +2 (2) = ¥45,500 - (税別) になります。

フロントのみ、若しくはリヤのみ、の作業も可能です。

4. その他

現車の状況によっては、ご希望の数値に調整できない場合もございます。